

住みたい 住み続けたいまち 海老名

令和8年9月1日号

No.1332

2026

9 / 1

広
報

えびな



特集

認知症になっても
安心して暮らせるまちへ

認知症になっても安心して暮らせるまちへ

関地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

認知症は、誰もがなりうる脳の病気の症状の一つです。早期発見の段階から適切な治療につなげること、症状の進行を遅らせたり、生活の質を長く保つことができます。市は、認知症の不安を和らげ、安心して暮らし続けることができるよう、医療・福祉の専門機関や地域住民と連携して、さまざまな支援体制の整備を進めています。

専門家がチームで 早期サポート



**海老名市認知症
初期集中支援チーム**
セルフチェック（4頁）の結果が気になる人や、受診を迷っている人たちに支援しています。チームは医療・介護の専門職で構成され、状況に応じた適切な支援やサービスにつなぎます。

海老名市認知症初期集中 支援チームの設置場所

📍めぐみ町3-1 ビナガーデンズパー
チ6階えびな脳神経クリニック内
☎046(236)2188

あなたに必要な サービスにつなぐ



認知症地域支援推進員
「どこに相談すればよいかわからない」「サービスの使い方がわからない」という人のために、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置しています。本人や家族の状況に寄り添いながら、必要な支援やサービスにつなぎます。

変化を感じたら 各地域の 地域包括支援 センターなどへ



「最近物忘れが増えた気がする」「同じことを何度も聞いてしまう」などの小さな変化に気付いた時、「年のせいだから仕方がない」と見過ごしていませんか。変化を感じたら一人で悩まず、各地域の地域包括支援センター（3頁下表）など市の機関に相談してください。

地域の人と 交流する場所



オレンジカフェ （認知症カフェ）

誰でも気軽に立ち寄ることができる場所です。お茶を飲みながら気軽に交流できる地域に密着したサロンです。孤立しがちな認知症の人や家族にとっても、大切な居場所となっています。詳細は、認知症地域支援推進員などへ相談してください。

地域で支える 人を養成

認知症サポーター養成講座

認知症の人が安心して地域で暮らすことができるよう、認知症について正しく理解し、本人や家族を優しく見守り支援するため、市主催の「認知症サポーター養成講座」を年2回開催しています。企業・団体・自治会などへの出前講座も実施しています。修了者には、サポーターの目印であるオレンジリングとサポーターカードを渡します。申し込み方法などの詳細は、広報えびななどで随時お知らせします。

行方不明者対策サービス

名 称	内 容
はいかい高齢者位置探索システム	GPS機器などを活用し、行方不明者の位置を把握
認知症等行方不明者SOSネットワークシステム	警察や関係機関と連携し、地域全体で早期発見を支援
QRコード付きシール	衣類や持ち物に貼ることで、発見時の身元確認をスムーズに

行方不明者対策

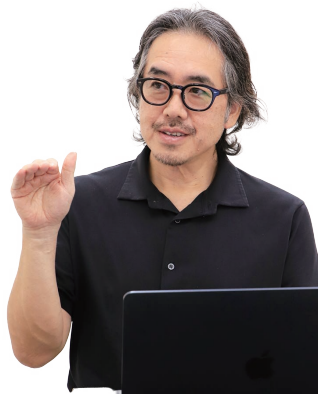
もしもの時も 安心の見守り体制



地域包括支援センター一覧

居住地域	担当機関	住 所	電話番号
上郷・上今泉・下今泉・扇町・泉・めぐみ町	海老名北地域 包括支援センター	上今泉4-8-28 えびな北高齢者施設内	☎046(231)6061
柏ヶ谷・東柏ヶ谷・望地	海老名東地域 包括支援センター	東柏ヶ谷3-5-1 ウエルストーン相模野102号	☎046(292)1411
勝瀬・中央・国分南・国分北	海老名中央地域 包括支援センター	中央1-18-33 エクシードカネコ1階	☎046(234)2973
中新田・さつき町・河原口・社家	さつき町地域 包括支援センター	さつき町41 海老名市医療センター内	☎046(234)7226
大谷・大谷北・大谷南・国分寺台・浜田町	国分寺台地域 包括支援センター	浜田町25-14 フジビル1階	☎046(233)8881
今里・上河内・中河内・中野・杉久保北・杉久保南・本郷・門沢橋	海老名南地域 包括支援センター	杉久保南3-31-6 えびな南高齢者施設内	☎046(238)7691
各センターの統括総合調整、 後方支援など	海老名市基幹型地域 包括支援センター	勝瀬175-1 市役所庁舎内	☎046(233)0111

認知症との向き合い方



尾崎 聡さん
医療法人社団NALU理事長兼えびな脳神経クリニック認知症疾患医療センター長

認知症を正しく知ることが第一歩

認知症は、記憶力や判断力などの認知機能が低下し、日常生活に支障が生じる状態を指します。認知症は一つの病名ではなく、さまざまな病気が原因で起こる状態のことをいいます。初期症状としては、「同じ話を繰り返し返す」「物をしまった場所を忘れる」「日付や曜日が分からなくなる」「仕事や家事のミスが増える」「趣味への関心が薄れる」「感情の起伏が激しくなる」などがあります。加齢による物忘れは出来事の「一部」を忘れるのに対し、認知症は出来事「そのもの」を忘れてしまうことが特徴です。

早期発見・早期相談が大切

認知症の前段階であるMCI(軽度認知障害)は、認知機能が低下していても日常生活には支障がない状態を指します。診断名がMCIの段階で気付いて対応することに大きな意味があるため、早期発見・早期相談が重要です。本人が気が付きにくいことも多いので、家族や周囲の気付きが大切になります。

予防は毎日の生活習慣から

認知症予防には、野菜や青魚、豆類を中心としたバランスの良い食事、有酸素運動、十分な睡眠、人との会話や交流が効果的といわれています。

す。特別なことをする必要はなく、できることを少しずつ続けることが重要です。

一人で悩まず、地域で支え合う

気軽に相談できる場所の一つとしてオレンジカフェ(認知症カフェ)があります。認知症当事者や家族、医療・介護の専門職、地域住民が集って、相談や交流ができる場になっています。同じ悩みを持つ人同士で交流することも大きな魅力です。

一人で抱え込まず、近くにいる地域の人を頼ることも大切なので、ぜひ活用してください。

「認知症になっても、あなたはあなた」

私が一番伝えたいのは、「認知症と診断されても、いつまでも自分らしく生きられる」ということを忘れないでほしい。あなたのままでいいんですよ」ということです。診断を受けることで原因が分かり、安心して前向きに生活や治療に取り組める人も多くいます。

一人で悩まず、オレンジカフェや地域包括支援センター、市などへ気軽に相談してほしいと思います。

認知症になっても安心して暮らせるまちへ

認知症への正しい理解を持ち、困っている人に自然に声を掛けられる地域づくりが大切だと思います。私の好きな言葉で、「1人の100歩より100人の1歩」という言葉があります。本人や家族だけで背負うのではなく、地域の一人一人が思いやりを持って受け入れられるようになると、認知症になっても自分らしく暮らせるまちを実現していけるのではないかと考えています。

9月は世界アルツハイマー月間

9月は「世界アルツハイマー月間」、21日は「世界アルツハイマーデー」です。市は、認知症への理解を深めるため、各種認知症啓発イベントを行います。詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

えびなオレンジフェス2026

認知症への理解を深め、支援の輪を広げることを目的としたイベントです。専門医による講演会やeスポーツ体験、学生によるステージ、認知症サポーターキャラバンのマスコット「ロバ隊長」(写真)をモチーフにした手芸体験など、幅広い世代が楽しめる内容です。



日 9月21日(月)祝13時~16時30分

場 ビナガーデンズパーチ9階
ルネサンス内(めぐみ町3-1)

講演会①

「その物忘れ、年のせい？
知って備える、MCIという分かれ道」

時 13時~13時30分

定 先着120人

講 尾崎 聡氏(医療法人社団NALU理事長兼えびな脳神経クリニック認知症疾患医療センター長)(4頁上写真)

費 無料

申 9月2日(水)から、二次元コードで。電話でえびな脳神経クリニック(☎046・236・2188)へも可

他 要約筆記あり



申し込みページ

講演会②

「オーラルフレイルって？
お口から健康寿命延伸へ」

直接会場へ。

時 13時30分~14時

講 盛田健司氏(もりた歯科医院院長・海老名市歯科医師会会長)(右写真)

費 無料

他 要約筆記あり



RUN伴えびな2026

認知症の人や家族、支援者、一般市民と一緒にオレンジのたすきをつなぎながら地域を走るリレーイベントです。「認知症になっても安心して暮らせるまち」をテーマに、走ることを通じて地域の絆を深め、認知症への理解を広げます。走ることが苦手な人も、応援や沿道での声かけなど、さまざまな形で参加できます。一緒にたすきをつなぎましょう。

日 9月21日(月)祝10時~12時30分ごろ

認知症予防ランチ

認知症に効果的な食材を使ったランチメニューを市内14店舗で期間限定販売します。メニューや価格は都合により変更する場合があります。提供数に限りがあります。営業日・営業時間は店舗ごとに異なります。店舗などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

期 9月1日(火)~30日(水)

認知症図書フェア

市内の書店や図書館で、認知症に関連する図書を集めたコーナーを設けます。実施期間は店舗などにより異なります。

- 中央図書館
- 有馬図書館
- くまざわ書店さがみ野店(東柏ヶ谷3-3-15相鉄ライフさがみ野2階)
- 三省堂書店海老名店(中央1-1-1ビナウォーク1番館4階)
- 有隣堂ららぽーと海老名店(扇町13-1ららぽーと海老名4階)



県の認知機能簡易チェックでセルフチェックを！

県は、スマホでいつでも気軽に認知症チェックができる「未病指標 認知機能測定版」を無料で提供しています。測定時間2~3分の簡易チェックです。



未病指標
認知機能測定版

※運転免許更新時の認知機能検査とは異なります

認知症予防におすすめ コグニサイズで楽しく脳トレ

コグニサイズは、国立長寿医療研究センターが開発した、運動と認知課題を組み合わせた認知症予防体操です。体と頭を使うことで、心身の機能を効率よく向上させることができ、認知症予防の第一歩としておすすめの体操です。MCIと診断されている人の認知機能の維持・向上にも効果が期待されています。

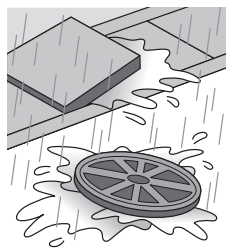
出典：「国立長寿医療研究センター作成パンフレット.認知症予防に向けた運動 コグニサイズ」



9月10日は「下水道の日」 下水道を大切に使いましょう

閩下水道課 ☎046(235)9618

「下水道の日」は、台風シーズンの9月に定められています。下水道には雨を河川などに流して浸水被害を軽減させる「雨水の排除」の役割と、汚水処理して公衆衛生を守る「汚水の排除」の役割があります。下水道が十分に機能するために、日頃の使い方を確認しましょう。



「雨水の排除」を機能させるために

宅地内の雨水浸透ますの清掃をする

雨水浸透ますの砂利の間に土や落ち葉などが詰まると、宅地内の雨水が浸透しにくくなります。

側溝や水路にごみを捨てない
側溝や水路に捨てられたペットボトルなどのごみは雨水の排水を妨げます。周辺道路の冠水や家屋の浸水の原因にもなります。



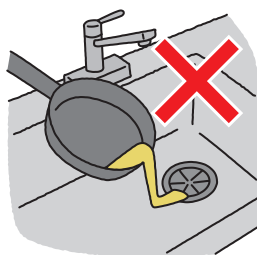
清掃前
砂利の間に土や落ち葉などが詰まっている状態

清掃後
砂利が見えるまで清掃した状態

「汚水の排除」を機能させるために

排水口に食べ残しや髪の毛を流さない

台所などの排水口に油や野菜くずなどを流すと、排水管の詰まりの原因になります。



トイレにトイレットペーパー以外の物を流さない

紙くずやおむつ、たばこなどは、トイレットペーパーのように水で溶けず、排水管の詰まりの原因になります。



【パネル展を開催】

下水道事業の取り組み状況や下水道の正しい使い方などについて、クイズも交えて紹介します。

期9月1日(火)～11日(金)(初日は11時から、最終日は11時まで)

場えびな市民活動センタービナレッジ

【公式キャラクターが決定】

「おすいくん」と「うすいちゃん」が海老名市下水道PRキャラクターに就任しました。下水道の役割や大切さを伝えていきます。



海老名市下水道PRキャラクター「うすいちゃん」



海老名市下水道PRキャラクター「おすいくん」

えびな健康フェスタ2026



閩健康推進課 ☎046(235)7880

お楽しみイベント

- ・足つぼロードレース
- ・景品がもらえるクイズラリー

健康講話

①びなウェルレクチャークラス
「そのいびき、本当に大丈夫ですか？」
いびき、無呼吸の原因かもしれない大きな病気について学びます。

時10時30分～11時30分

定先着40人

講比嘉正樹氏（さがみ野内科・呼吸器クリニック C P A P 療法士）



②びなウェルレクチャークラス
「血糖が上がる42個の要素」
良好な血糖値を保ち生涯にわたって健康を維持する方法を学びます。

時11時45分～12時45分

定先着40人

講田中栄太郎氏（海老名西口糖尿病クリニック院長、原奈美氏（海老名西口糖尿病クリニック管理栄養士）、小原香里氏（株）メディカルガーデン薬剤師）

③いきいき健康講座

血管をしなやかに保つ体操と毎日の生活習慣を、具体的に学びます。

時13時10分～13時40分

定先着30人

講高橋 亮氏（狭くなった血管を広げる「ストレッチ」著者）



申し込みページ

①～③共通事項

場エントランスホール 対18歳以上の方 申9月4日(金)から、二次元コードで。電話で健康推進課または(月)(水)(金)13時～20時、(土)(日)(祝)10時～20時にびなウェル ☎046・204・4560へも可 他 手話通訳あり。①②のみ要約筆記あり。希望者は申し込み時に申請を

ラッカセイの掘り取り

閩農政課

☎046(235)4844

掘り取ったラッカセイは廉価で販売します。汚れてもよい服装で、直接会場へ。なくなり次第終了します。

日9月13日(日)9時から

場中新田4・16付近の畑(中新田保育園西側)

持軍手・スコップ・長靴など

他 天候などにより日程を変更・中止する場合は、市ホームページでお知らせします。駐車場はありません



海老名駅から神奈中バス長後駅西口行き「農業高校前」または寒川駅行き「食の創造館前」下車徒歩3分





9月9日は救急の日

「命のバトン」をつなぐために

閏警防課

☎046(231)0932



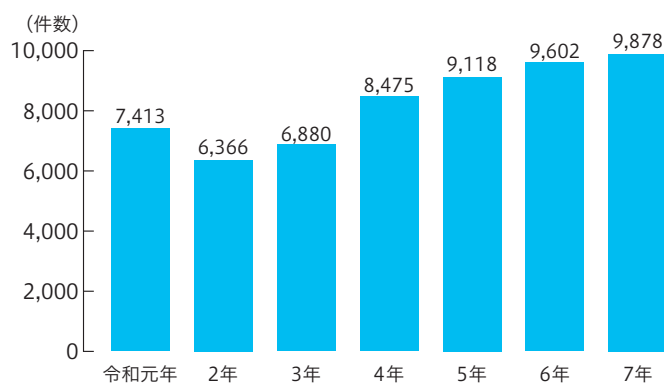
大切な人の命を守るためには、その場に居合わせた人の行動が大きな力となります。「命のバトン」をつなぐためにできることや、イベントなどを紹介します。

救急車の適正利用が命を守る

昨年の救急出動件数は9878件(下グラフ)、救急搬送人数は8921人で、そのうち軽症者は3889人と全体の半数近くを占めました。

救急車の出動が増えることで、本来に緊急性の高い傷病者への到着が遅れてしまう可能性があります。一人一人の冷静な判断と適切な利用の協力をお願いします。

海老名市の救急件数の推移



普通救命講習

〔一〕〔二〕〔三〕

一人一人の行動が、救急隊、医療機関へと命をつないでいく「命のバトン」です。

◆普通救命講習〔一〕

成人に対する心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びます。

日 10月15日(木)・25日(日)
時 9時～12時

◆普通救命講習〔二〕

普通救命講習〔一〕のほか、筆記試験・実技試験があります。

日 10月22日(木) 9時～13時

◆普通救命講習〔三〕

乳児・小児に対する心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。

日 10月18日(日) 9時～12時

共通事項

場 消防署本署 対市内在住・在勤・在学の中学生以上 定先着20人 費無料 日 9月8日(火) 9時から、市ホームページで

富士フィルム海老名ミネルヴァAFC 公式戦無料招待

閏文化スポーツ課 ☎046(235)4927

本市をホームタウンとするアメリカンフットボールトップリーグ「Xプレミア」所属の「富士フィルム海老名ミネルヴァAFC」が、秋季公式戦に無料で招待します。

ホームタウンが東京都江東区の「東京ガスフリエイターズ」と対戦します。当日は体験会を含むファミリー向けのイベントも実施します。詳細は海老名ミネルヴァAFCのホームページをご覧ください。直接会場へ。駐車場の利用は有料です。

日 10月3日(土) 12時キックオフ(受け付けは11時から)

場 海老名運動公園陸上競技場 対市内在住・在勤・在学の方 定先着1500人 対身分証明書など住所がわかるもの

スポーツボランティア募集

高校生以上を対象に、試合の受け付け業務など、チームをサポートするボランティアを募集しています。詳細は、富士フィルム海老名ミネルヴァAFCホームページをご覧ください。



案内ページ



加倉井翔選手コメント

海老名ミネルヴァAFCは、ことしからXプレミアでの戦いが始まりました。

私たちが当たり前のようにフィールドに立ち、思い切りプレーできるのは、支えてくださる地元海老名の皆さまのおかげです。その感謝を表現するために、私たちができることは『最高の準備』と『全力のプレー』だと考えています。

応援してくださる皆さまに「このチームを応援してよかった」と思っただけのよう、一戦一戦、戦い抜きます。最高の応援をお願いします。



市役所をスタート・ゴールに、チェックポイントをたどりながら、親子で夜の海老名を歩きます。

日 11月7日(土) 17時スタート(雨天中止)

対市内在住・在勤・在学のお子さんと保護者(1組2～6人)

定約5キロコース200組/約8キロコース100組 費無料

主 海老名市青少年指導員連絡協議会

日 9月1日(火)から、二次元コードで。23日(水)(祝)締め切り

他応募多数の場合は抽選。当選者には10月上旬ごろに封書でお知らせします



申し込みページ

第42回 親子ナイトウォークラリー

閏学び支援課 ☎046(235)4926





なるほど！ 海老名のとりくみ

市の施策・事業を毎月紹介します

市民の皆さんに毎月1日号で分野や事業ごと12回に分けて市の魅力ある施策を紹介していきます。

第6回 高齢者等外出支援

外出や移動が困難な方に向けて、よりきめ細やかで充実した移動支援を行っています。

移動手段

えび〜くる(実証運行)

閩福祉政策課
☎046(235)4820

利用におすすめの場面：病院やお買い物、公共施設に行く時など
※綾瀬市内の一部でも乗降可能

高齢者や障がい者、妊婦、未就学児連れの親を対象に、自宅付近からあらかじめ市が設定した乗降ポイントまでの移動を支援するデマンド型乗合交通です。利用には事前に登録(条件あり)が必要です。

費1乗車500円



えび〜くる
(実証運行)
案内ページ

You Bus(実証運行)

閩福祉政策課
☎046(235)4820

利用におすすめの場面：病院やお買い物、公共施設に行く時など

狭い道でも走行できる12人乗りのワゴン車両です。「下今泉」「門沢橋」の2ルートで毎日運行しています。車椅子での乗降はできません。

費運賃は300円。「ぬくもり乗車証」の利用で100円引き。乗車証の発行には事前に申請(条件あり)が必要です。



You Bus(実証運行)
コミュニティバス
案内ページ

コミュニティバス

閩都市計画課
☎046(235)9676

利用におすすめの場面：駅やサービスエリアに行く時など

「国分」「上今泉」「大谷・杉久保」の3ルートで毎日運行しています。どなたでも利用できます。費運賃は200円。「ぬくもり乗車証」の利用で100円引き。乗車証の発行には事前に申請(条件あり)が必要です。



支援の継続・拡充に向けて

閩福祉政策課☎046(235)4820

高齢者等移動支援事業補助金

安定した福祉移動サービス事業を提供するため、市内で福祉有償運送や住民参加型移動支援事業を行う団体に対し、1団体につき50万円を上限として補助を行っています。条件あり。



案内ページ

担い手養成講座

地域の移動支援の担い手を養成するため、市民を対象に、2日間の講座を年2回実施しています。外出支援に必要な知識や介助・運転技術などを無料で学べます。高齢者等移動支援事業の立ち上げに役立つ講座です。

今回は高齢者(健康寿命)です。

市内には外国籍住民が約4200人います。外国籍住民の安全・安心な生活を実現するため、市はさまざまなサポートを行っています。

国際総合窓口の設置

国際総合窓口は、市役所2階市民相談課に設置しています。英語・スペイン語対応の職員がいるほか、32言語に対応できる翻訳タブレットを使用した相談対応や各種手続きの通訳をしています。



案内ページ

日本語教育の支援

毎年、「はじめての」にほんご海老名教室を開催しています。ことしも、平仮名を読むことができる人を対象に、生活情報の提供や市内にある日本語教室の紹介、日本語での発表会などを行います。詳細は市民相談課へ。
☎9月2日(令和9年1月27日)の毎週(水)(9月23日・12月30日除く)
☎直接市民相談課へ

多文化交流事業



日本の伝統文化を体験して理解を深めるため、外国籍住民同士での交流事業を行っています。これまでフリケット教室や日本舞踊、筆文字アートの体験などを行いました。
ことし8月には市の後援で、海老名飛鳥ライオンズクラブが、約10人の留学生を迎え入れて交流を深めるグローバル交流会を開催しました。

現在



撮影場所



消防署本署の訓練塔から撮影



平成2(1990)年

写真は、旧庁舎から現庁舎に引越した後、初の「えびなふるさとまつり」の様子。現在は芝生広場に保育施設が建設され、昨年10月から運用が始まっている。
「ふるさとまつり」は、平成18(2006)年から「えびな市民まつり」と名称を変え、市最大のイベントとして受け継がれている。コロナ禍の影響を受け2年連続で開催を見送ったものの、ことし11月15日(日)の開催で通算49回目。市制施行40周年にあたる平成23(2011)年からは会場を海老名運動公園に、令和元(2019)年からは開催日を11月に変更した。



第45回
行事

市役所周辺で開催
「えびなふるさとまつり」

市内の77店舗が参加するスタンプラリーです。いろいろな店を巡り、店員との会話や発見を楽しみながらスタンプを集めましょう。5個1口で、抽選に応募できます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

期 9月1日(火)～12月28日(月)

台紙を郵送または市役所1階エントランスの応募箱へ。直接商工課へも可。台紙は同課、参加店舗、公共施設などで配布。令和9年1月15日(金)締め切り(消印有効)



案内ページ



- ①応募者全員に「えび」にやエコバッグ」をプレゼント(1人1個まで)
- ②さらに抽選で参加店舗の賞品が当たる
- ③イベント参加でスタンプをゲット。対象イベントは市ホームページをご覧ください。

9月10日～16日は自殺予防週間 悩みは「こころの相談」へ

園健康推進課 ☎046(235)7880



海老名市自殺予防対策キャラクター「こいちくん」

昨年度の自殺者数は市内で17人、全国では約1万9000人でした。日々のストレスや環境の変化などが原因で心のバランスを崩すことがあります。不眠や多量の飲酒などは心身の健康を乱し、自殺のリスクを高めます。市は、自殺に追い込まれることのない社会実現を目指し、気軽に利用できる専門家対応の相談日を設けています。

こころの相談

臨床心理士・公認心理師が相談に応じます。

期 9月2日(水)・14日(月)・26日(土)、10月2日(金)・19日(月)・24日(土)、11月4日(水)・16日(月)・28日(土)

場びなウエル(めぐみ町3・1ビナガーデンズパーチ6階)
申(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話(☎046・204・4560)または直接びなウエルへ
他要予約。12月以降の日程はびなウエルへ問い合わせ、または市ホームページをご覧ください

自殺予防週間パネル展

自殺予防や心のケアなどを紹介します。

期 9月10日(木)～16日(水)(閉庁日除く。初日は15時から、最終日は15時まで)
場市役所エントランスホール

お知らせ

コンビニ交付サービスを休止

園窓口サービス課 ☎046(235)4869

9月8日(火)はシステムメンテナンスのため休止します。

You Bus実証運行「イオン海老名店」停留所の廃止とルート変更

園福祉政策課 ☎046(235)4820

You Bus実証運行(下今泉ルート・門沢橋ルート)の「イオン海老名店」停留所を、9月14日(月)に廃止します。廃止に伴い、運行ルートを変更します。ダイヤに変更はありません。詳細は市ホームページをご覧ください。



案内ページ

旧今福家住宅 表門保存修理工事を公開

園教育総務課 ☎046(235)4925

休園中の今福薬医門公園で、旧今福家住宅の表門・塀の保存修理工事の様子を一部公開します。

期 9月5日(土)10時～11時(雨天中止)
場今福薬医門公園 園無料 他えびなこどもセンターの駐車場と駐輪場の利用可(徒歩約8分)

市内保育所などの見学受け付け 9月1日から開始

園保育・幼稚園課 ☎046(235)4824

来年4月の入所申請を前に、9月1日(火)から市内保育所などの見学を受け付けます。入所申請の受け付けは10月1日(火)からです。詳細は市ホームページまたは「令和9年度保育所のしおり」をご覧ください。



案内ページ

電話のかけ間違いにご注意を

電話の際は、電話番号を確認の上、かけ間違いのないようにお願いします。



申し込みページ

募集

SDGs推進事業 「環境にやさしいこれからの暮らしを考える見学バスツアー」

園環境政策課 ☎046(235)4912

地球にやさしい住宅設備などを見学し、SDGsの目標達成を目指した持続可能な暮らしを考える体験型バスツアーです。

期 10月4日(日)8時30分～17時30分
場積水ハウス体験型展示場・体験施設「Tomorrow's Life Museum 関東」(茨城県古河市北利根2) 定35人 園無料 申9月2日(火)から市ホームページで。18日(金)締め切り 他応募多数の場合は抽選



案内ページ

市制施行55周年 「えびな市民まつり2026」ボランティアスタッフ

園えびな市民まつり実行委員会事務局(市民活動推進課内) ☎046(235)4794

11月15日(日)に開催する「えびな市民まつり」の前日準備、当日の運営補助や片付けなどのボランティアスタッフを募集します。詳細は市ホームページをご覧ください。

場海老名運動公園 園市内在住・在勤・在学の中学生以上の方 定各日50人程度 申9月1日(火)から、市ホームページで。30日(水)締め切り 他ビブス貸与あり。中学生は保護者の同意が必要



案内ページ

市民活動団体の展示会参加団体

園市民活動推進課 ☎046(235)4794

12月1日(火)～15日(火)に市役所エントランスホールで行う展示会で、日頃の活動内容を展示する団体を募集します。今年度までに市民活動推進補助金を受けたことがある、または申請を検討中の団体 申9月1日(火)から、市ホームページで。30日(水)締め切り



案内ページ

第3回海老名市民講座まなBINA 「生活文化体験 草木を使った染色の紹介と藍染体験」(全2回)

園学び支援課 ☎046(235)8411

身近な植物の利活用や染色について学びます。藍染体験は2グループに日程を分けて行います。

期 ①10月2日(金)「草木を用いた3種類の染色のやり方」②【Aグループ】10月9日(金)【Bグループ】10月16日(金)「タデアイの生葉を用いた藍染体験」 時14時～15時30分 場えびな市民活動センタービナレッジ 園市内在住・在勤・在学で全2回参加できる方 定各グループ先着24人 園藤吉正明氏(東海大学教授) 園無料 申9月2日(火)から、希望グループを電話で学び支援課へ 他駐車場の利用は有料です

通いの場リーダー 養成講座(全5回)

園地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

高齢者が長く生き生きと生活できるように、サロンなど高齢者向けの企画や運営をする人を養成します。

期 10月21日～11月25日の毎週(火)(11月4日除く) 時13時45分～15時15分 場上郷自治会館 園市内在住の65歳以上で全5回参加でき、受講が初めての方 定先着20人 園無料 申9月2日(火)から、電話で地域包括ケア推進課へ



カードゲーム&カヌーで学ぶSDGs

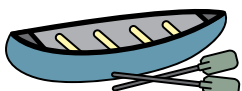
園環境政策課 ☎046(235)4912

カードゲームとカナディアンカヌーを体験しながら、SDGsを学びます。

期 10月24日(土)9時～13時 場宮ヶ瀬湖カヌー場(清川村宮ヶ瀬1676-3) 園市内在住・在勤・在学で小学校3年生以上の方(1組2～4人) 定先着30組 費1組4,000円 申9月2日(火)から、市ホームページで。30日(水)締め切り 他中学生以下は保護者同伴、高校生は保護者の参加承諾が必要。現地集合・解散。駐車場の利用は有料です



案内ページ



文化財ガイド 「甲斐国分寺跡 見学バスツアー」

園教育総務課
☎046(235)4925

山梨県にある甲斐国分寺跡・国分尼寺跡を見学して、相模国分寺跡・国分尼寺跡との違いを学びます。

期 10月24日(土)7時45分～17時30分(小雨決行・荒天中止)
場市内在住の小学校5年生以上で、事前学習会に参加可能な健脚の方 定40人 園【コース】市役所(集合)→甲斐国分寺跡・甲斐国分尼寺跡(山梨県笛吹市)→山梨県立考古博物館(山梨県甲府市)→市役所(解散)
園無料(別途入館料)

主市教育委員会・NPO法人海老名ガイド協会
申9月2日(水)から、二次元コードで。往復はがきの返信用表面に住所・氏名を、往信用裏面に住所・氏名・生年月日・電話番号を記入し、教育総務課文化財係(T243・0422中新田377)へ郵送可。16日(水)締め切り(必着)
他応募多数の場合は抽選。小・中学生は保護者同伴。事前学習会は、10月10日(土)10時～12時です



申し込みページ

催 し

祭りの力で人と街をもっと元気に 「えびなにぎわい祭り2026」

問文化スポーツ課 ☎046(235)4797
盆踊りやステージパフォーマンスをはじめ、縁日やキッチンカーなどの出店、抽選会などを行います。詳細は、ピナウォーク(☎046・236・3709)へ**日**9月12日(土)13時～20時(雨天は13日(日)) **場**海老名中央公園

ザマ・プロムナード・コンサート

問座間市生涯学習課 ☎046(252)8476
指揮者の出口大地氏、ピアニストの上原彩子氏と神奈川フィルハーモニー管弦楽団とのコンチェルトです。「海老名市・座間市・綾瀬市文化振興プロジェクト」の一環で開催します。3市に在住・在勤・在学の方を対象に9月2日(水)～10日(木)に先行販売あり。払い戻し不可。詳細は座間市ホームページをご覧ください。
日11月14日(土)14時～16時 **場**ハーモニーホール座間(座間市緑ヶ丘1-1-2) **定**1,171人(車椅子席を含む) **内**グリーンカノ歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲、ラフマニノフノパガニーニの主題による狂詩曲 作品43、ドヴォルザークノ交響曲第8番 ト長調 作品88, B.163 **費**2,500円 **他**全席指定。未就学児は入場不可。この事業は、市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」の収益金を活用しています

えびな障がい者就職面接会

問ハローワーク厚木 ☎046(296)8609
8社の事業者が参加します。完全予約制です。詳細は、ハローワーク厚木へ問い合わせ、または同ホームページをご覧ください。
日10月9日(金)13時～16時30分 **場**市役所会議室 **内**障害者手帳を所持し、ハローワークに求職登録済みの方 **定**先着64人 **費**無料 **場**ハローワーク紹介状・履歴書などの応募書類・障害者手帳 **申**直接最寄りのハローワークへ

ガイドヘルパー養成研修

「全身性障がい者コース」 「知的障がい者コース」〈各全5回〉

問海老名市社会福祉協議会 ☎046(235)0220

障がい者(児)の通院・買い物など、外出介助に必要な知識や技術を学びます。両コース同時申し込み可。詳細は海老名市社会福祉協議会へ。
日10月29日(木)～11月20日(金)のうち5日間 **場**総合福祉会館など **内**18歳以上で全5回参加できる方 **定**各コース15人 **費**各コース1万2,000円(市外在住者は1万5,000円) **申**9月2日(水)から、申込用紙と受講料を直接海老名市社会福祉協議会へ。用紙は同協議会で配布のほか、同協議会ホームページからダウンロード可。30日(水)締め切り



案内ページ



高齢者生きがい教室 「太極拳入門教室」〈全5回〉

問地域包括ケア推進課 ☎046(235)4951

バランス感覚や筋力を養います。
日9月29日～10月27日の毎週(火) **時**10時～12時 **場**第一高齢者生きがい会館 **内**市内在住の65歳以上で、全5回参加できる方 **定**10人 **講**和田百合子氏(海老名太極拳協会会員) **費**無料 **申**9月2日(水)から、電話・ファクスまたはメールで海老名市シルバー人材センター(☎046・237・3001 **内**046・238・0071 **E**ebina@sjc.ne.jp)へ。ファクス・メールの場合は教室名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記載。15日(火)締め切り **他**応募多数の場合は抽選。当選者には16日(水)に連絡

介護者教室「もしもの時、頼れる人はいますか?～認知症・相続・終活の備え～」

問地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

自身の死後の手続きなどに不安がある人に向けて、元気な今からできる備えを学びます。
日10月15日(木)10時～11時30分 **場**総合福祉会館 **内**市内在住・在勤の方 **定**先着40人 **講**林 真吾氏(なみき通り司法書士事務所代表) **費**無料 **申**9月2日(水)から、電話で海老名北地域包括支援センター(☎046・231・6061)へ



びなウェル健康教室 エクササイズ×レクチャー 「初心者大歓迎!!秋の運動体験会」

問びなウェル ☎046(204)4560

健康に関するさまざまな運動や知識を取り入れたい人に向けたプログラムです。**日**10月4日(日)13時～16時 **場**レンブラントフィット24海老名(中央2-9-50) **内**市内在住の18歳以上の方 **定**36人 **内**①スカッシュ体験②ピラティスまたはバレトン体験③栄養バランスばっちりダイエットレクチャー **講**①坂田日葵氏・青木大雅氏(スカッシュコーチ)②SHOKO氏(ピラティス&バレトンインストラクター)③佐藤明美氏(管理栄養士) **費**無料 **申**9月2日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(例)は10時～20時に、電話または直接びなウェルへも可。16日(水)締め切り **他**応募多数の場合は抽選



申し込みページ



ご寄付ありがとうございます
(敬称略)

◆スポーツ振興に関する事業へ
・(株)ノジマステラススポーツクラブ

スマホの基本操作を体験 「スマホ教室」

問デジタル推進課 ☎046(235)8400
スマホ初心者向けの教室です。受講者自身のAndroidスマートフォンを使って学びます。**日** **内**下表のとおり **場**市役所会議室 **内**Android端末を所有している方 **定**各回先着10人 **費**無料 **申**9月2日(水)9時から、電話でデジタル推進課へ。LINE「海老名市」でも可。7日(月)締め切り



案内ページ

日にち	時間	内容
9月17日(木)	10時～12時	はじめての生成AIと防災
	14時～16時	LINE(基本～応用編)
10月8日(木)	10時～12時	スマホの基本とLINE(基本)
	14時～16時	LINE(基本～応用編)

X
海老名市【公式】
@ebina_city_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



海老名の〇〇 vol.9

海老名の

「市民憲章」



海老名郷土かるたでは「を」の札に。「憲章をかかげて海老名 栄えゆく」と詠まれています

市民憲章は、市民生活を明るく楽しい豊かなものにするために、昭和47年に定められた市のモットーです。「誰もがちょっとした心がけで守れる道徳規範を作ろう」という趣旨で作られました。

市民31人、計44件の応募の中から選ばれた池田武治氏の作品をもとにして、前文と5つの本文で構成されました。

海老名市市民憲章

わたくしたち海老名市民は、ながめつきない美しい自然と相模国分寺の歴史に輝く郷土を誇りとし、このまちの限りない発展を願い、ここに市民憲章を定めます。

- 文化をたかめ 住みよいまちにいたしましょう
- 木や花を植えて 美しい環境をつくりましょう
- きまりをまもり 親しみ助け合いましょう
- 誇りをもって働き 生活を楽しみましょう
- スポーツを愛して 健康なからだにきたえましょう

市制施行55周年記念事業 ゴーゴーシニア 健康麻雀大会



固地域包括ケア推進課
☎046(235)4951



経験者を対象に健康麻雀大会を行います。上位入賞者の表彰のほか、さまざまな賞を用意しています。プロ雀士も来場します。

健康麻雀は「賭けない・飲まない・吸わない」をルールとして、脳の活性化や交流を目的とした健全なスポーツです。認知症予防や脳トレ効果も期待できます。

日10月21日(水)13時～17時(受け付けは12時30分から)
場総合福祉会館

対麻雀経験がある市内在住の60歳以上の方
定80人(ゆめクラブ会員は別途問い合わせ)
費無料

申9月1日(火)から電話で海老名ゆめクラブ連合会事務局
(☎046・235・0220)へ。15日(火)締め切り

他応募多数の場合は抽選。抽選結果は申込者全員に通知。
駐車場の利用は有料です。この事業は、県の地域づくり活動促進事業を活用して開催します。明治安田生命保険相互会社町田支社協催、(一社)日本健康麻将協会監修

世帯数と人口 (令和8年8月1日現在)

世帯数

64,949世帯
(63,842世帯)

人口

142,244人
(141,440人)

男 71,215人
(70,923人)

女 71,029人
(70,517人)

※()内は前年同月
(令和7年8月)の値

数値は、令和7年国勢調査確定人口が総務省から公表された後にさかのぼって変更されます。

今月の納税・納付 (納期限9月30日(水))

- 固定資産・都市計画税 [3期]
- 国民健康保険税 [4期]
- 市営住宅使用料 [9月]
- 保育所保育料 [9月]
- 介護保険料 [4期]
- 後期高齢者医療保険料 [3期]
- 小・中学校給食費 [5期]

納付は口座振替が便利です。

今月の題字

えびな

何事にも一生懸命がんばってます。

東柏ケ谷小学校 おぎま お 尾崎真桜さん(11歳)



編集雑記

認知症の取材を通して多くの出会いと学びがあったとともに、認知症は誰にとっても身近なテーマであり、正しい知識を持つことや地域で支えあうことの大切さを改めて感じました。今回の特集が、認知症について考えるきっかけになれば幸いです。(で)